

科目コード	R24345	科目名	作業療法学研究法				
履修区分	必修	開講期	3年後期	授業回数	8回	単位数	1単位
担当者	ボンジェ ペイター						
授業の概要	科目の目的は、卒業研究に向けて自分の関心や課題意識を深め、コース終了時には研究テーマを明確にできるようになることです。研究方法（研究の5W1H：いつ、どこで、誰が、何を、なぜ、どのように）については、自身の卒研テーマの作成を通して、研究の5W1Hの背景と目的（なぜ・whyの相当）まで進んでいきます。この科目の学習は、指導教員の支援・指導のもと、卒研の実際の計画・実行を通して研究能力を段階的に学んでいく基盤になります。						
DPとの関連	慈愛ある豊かな人間性と人間を広い領域から捉える教養を身につけている						-
	理学療法・作業療法を実践するための専門的知識・技術を身につけている						
	生命の尊厳や人間尊重を基本とする高い倫理観を持ち、自律して行動できる思考力や判断力を身につけている						
	理学療法士・作業療法士として課題を解決しようとする情熱と創意を持っている						
	地域社会・国際社会の一員として、専門職種と協働できる専門知識、コミュニケーション能力を身につけている						
2025年度以降の学則適用者用のDPとの関連を記載しています。2024年度以前の学則適用者は項目順や表現が異なりますので注意してください。							
DP：ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）＝卒業までに身に付けるべき資質・能力							
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>データベースで研究論文を探し、入手し、参考することがとができる</li> <li>4年生の卒業研究発表会に参加し、グループワークで様々な卒研を批判的吟味を加えて、自分の感想と研究に関する、学んだことをまとめて発表する</li> <li>自分の仮(?)研究テーマを作成し、4分で発表することができる。プレゼンテーションは、APA、バンクーバー、ハーバードなどのいずれかの方式で参照し、一貫して引用すること</li> <li>研究準備において、特に文献レビュー、問題の構築、研究目的の策定に際して、倫理的にAIを利用できる。</li> </ul>						
履修上の注意事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>課題の提出期限を守ってください</li> <li>配布資料は大事に保管してください</li> <li>出席＝積極的参加</li> </ul>						
授業計画	回数	講義内容【担当教員】				事前・事後学修	
	1	研究とは？について学ぶ【ボンジェ】				1.研究の意味と意義を理解できる課題	
	2	研究とは？について学ぶ【ボンジェ】				2.卒研の発表会のためのチェックリスト作成	
	3	4年生の卒研発表会の参加【ボンジェ】				卒研の実際について学ぶ 課題	
	4	4年生の卒業研究発表会を振り返り、グループディスカッション【ボンジェ】				卒研に基づいて様々な研究について学ぶ、研究の論理（信頼性・信憑性）に対する気づきを身につける	
	5	自身の研究テーマを検討する【ボンジェ】				文献検索や研究の必要性を検討するスキルを学ぶ	
	6	自身の研究テーマを検討する【ボンジェ】				引用文献に参考しながら、研究の流れ（合理性）に対する気づきを身につける	
	7	自身の（暫定的な）研究テーマと目的について発表【ボンジェ】				第6回までに学んだことを応用してから、発表できる 課題	
	8	自身の（暫定的な）研究テーマと目的について発表【ボンジェ】				第6回までに学んだことを応用してから、発表できる 課題	
成績評価方法	この授業は試験ではなく、受験資格を満たすと、授業の出席（＝参加）や各課題（～）の提出および発表で形成的評価します。ただし、受験資格を満たしていない場合は評価の対象としない。						
教科書	書名・著者（出版社）					ISBNコード	
	資料を配布します。						
参考書							
教員からのメッセージ							
教員との連絡方法							
実務経験のある教員							